

# ATTENTION

施設ガーデン施工事例

健康的な毎日を支え、  
施設、地域、人をつなぐ庭の力

N°7

SUMMER  
2018

ヘルスサービスリサーチの視点から 幸福なケアについて考えよう

地域包括ケアシステムを支える新たな指標づくり

医介塾特集 Special Report

あなたが選ぶ  
最期の場所は？  
多職種連携の必要性

Watching! ヘルスケアイノベーション

Aging2.0  
OPTIMIZE 報告(2)

SHORT INTERVIEW

“食べる”“話す”を支える、  
訪問 ST (言語聴覚士) の仕事

そこまでやるか! 在宅医療

褥瘡は医療と介護の連携で治す

特集

地域包括ケア  
最前線

「最期まで口から食べられる街、新宿」  
食支援の聖地を目指して



# 健康的な毎日を支え、 施設、地域、人をつなぐ庭の力

サ高住を中心とした地域包括ケアシステムは、平成26年度に国土交通省が推進する「スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」に認められた

新旧の高齢者施設に面した庭は、  
健康的でいきいきとした毎日を支える  
工夫が詰まった場所であり、  
新たなコミュニティスペースにもなっている。

取材協力/社会福祉法人百丈山合学会  
(大阪府寝屋川市成田東が丘 28-7)  
取材・文/富田 チヤコ 写真/吉住 佳都子

緑に囲まれた小高い丘の上に立つのが、サービス付き高齢者向け住宅「サンサーラ・レジデンス」だ。高齢者や障がい者が安心して地域で暮らせるための拠点として、2016年に開設された。この施設に隣接するのが、昭和50年代に開所された特別養護老人ホームだ。40年以上にわたって地域福祉のニーズを探りながら実績を積み

## 高齢者に配慮した バリアフリー設計 歩行改善の事例も

重ね、今なお高齢者や障がい者の生活に寄り添ったサービスをを行う拠点にもなっている。  
「私たち人間は、いくつになっても自分らしく、いきいきと輝ける場所が必要です。四季の美しさを感じられる庭を散歩することで、高齢者は健康的で、いきいきとした時間を過ごすことができます。また地域の人たちにも庭を開放すれば、訪れた地域のひとと施設の高齢者が自然にコミュニケーションをとることができます。この庭を、施設と地域の人をつなぐ空間にしたいと考えました」と話すのは、総合施設長の拜殿未央さん。

この思いを実現させ、高齢者の健康に配慮した庭を設計したが、「ザ・シーズン」だ。体の機能が低下した高齢者や車椅子に乗った人でも安心して庭を通れるように、エントランスからカフェへと向かうレンガ敷きのアプローチはバリアフリー。ゆるやかなカーブ



併設されたカフェのテラス席では、季節の移ろいを感じながら、管理栄養士が考案した食事を誰でも気軽に楽しめる

をつけることで、自然に奥へと歩きたくなるように、リスミカルな動線に仕上げた。また半円の花壇の石積みは、立ち座りしやすいように高さを45cmに。散策の休憩に利用できるベンチを兼ねている。高齢者が体を休めながらゆったりとした時間を過ごせる庭を目指した。庭が完成してまだ1年にも満たないが、毎日のように散歩する入居者の一人は、徐々に歩行距離が伸び、要介護度が改善。歩く楽しみが、高齢者の生活の質を向上させることにつながったケースも出てきた。  
「新旧の高齢者施設と地域をつなぐ庭は、訪れるすべての人にとって憩いの場であり、四季折々に変化する自然を一番身近に感じ

られる空間です。訪れるたびに、高齢者がどこか懐かしく感じられるような庭を作りたいと思いました」と話すのはマスターデザイナーの植田隆行さん。  
里山の雑木林のような風景になるように、日当たりと風通しから木々の組み合わせを考えて植栽。さらにこの庭を、利用者やスタッフの会話が生まれる場所とするために、木や花の名前を書いたオリジナルのネームタグも取り付けた。こうしたタグには、高齢者の知的好奇心を引き出す効果も期待できそうだ。  
「車椅子で散歩をする高齢者とご家族の姿を見ると、今回工事のご

依頼をいただき、本当によかったと感じます」と話す植田さん。新旧の施設をやさしく包み込む庭は、入居する高齢者と地域の人たちがいきいきとできる場であり、訪れるすべての人にとって心安らぐコミュニティスペースとなっている。



2つの3連フレームを布で覆うと、園路部分に日かげをつくることが可能に。施設イベント時にも活用できる



入居者の山本守さん。「毎日のように庭を散歩しているうちに、杖をついて歩けるようになった」という。車椅子の人も緑を身近に感じることのできる高さの植栽。半円の石積みにはベンチを兼ねている

総合施設長（写真中央）とサンサーラのスタッフ。「今日はどんな花が咲いているのか、通るたびに私もワクワクします。庭があることで、私たちが気持ちよく働けます」（相談員・田中久美子さん/右から2番目）



健康増進施設では、庭に面した大きなガラス窓を見ながら運動も可能。「新緑の季節は、特に気持ちよく体を動かせます」（理学療法士・梅木正篤さん）



マスターデザイナーの植田隆行さん「これからもお客様とともに、世界に一つだけの庭をご提案させていただきます」



新旧の施設をつなぐのは、シンボルツリーのサルズベリ。奥にあるカフェへと、自然に歩きたくなるアプローチ



セキスイハイムグループが運営する  
エクステリア&ガーデン専門ショップ  
ザ・シーズン  
<http://www.the-season.net>

【問い合わせ先】  
セキスイデザインワークス株式会社  
03-6701-0228

# 住まいと暮らしを、見つめる、ささえる。

人生100年時代。

セキスイハイムが提案するのは、生涯にわたって健康的で、  
いつまでも変わらずに安心して快適に過ごせる「住まい」と「暮らし」です。

人々の暮らしを見つめてきた経験を活かして、  
セキスイハイムグループの技術力と総合力を結集しながら、  
年齢を重ねても自分らしく生きるための「住まい」と「暮らし」を、追求し続けます。



## 高齢者住宅・介護施設のリフォーム・建築は、 セキスイハイムグループにおまかせください。

### 高齢者にも介護する人にも配慮 施設リフォームをご提案

入居者様に安心感と快適さをもたらすと同時に、介護する側にも配慮。長年の介護事業のノウハウを活かした施設リフォームをご提案いたします。



暮らしを彩る空間デザイン

### 毎日の生活に豊かさを ガーデンデザインをご提案

自然とふれあい健康的でいきいきとした毎日を。入居者様、スタッフ、地域が庭でつながる工夫を取り入れたガーデンデザインをご提案いたします。



施設ガーデン施工事例

### 安心・快適な生活のための 設備導入サポート

介護・自立支援設備「wells」は、入浴の方法や介助の仕方に合わせて、介護負担を軽減しながら快適な入浴環境を提供。施設や病院など、幅広く採用されています。



介護・自立支援を実現する「ウェルスパス」

老朽化によるリフォーム、設備交換から差別化デザインまで、お気軽にお問い合わせください。

時を経ても、続く価値を。

**セキスイハイム**  
Unit Technology for the Future

お問い合わせ窓口

**セキスイデザインワークス株式会社**  
東京都新宿区揚場町1番21号 飯田橋升本ビル7階

**03-6701-0228**